

2015/04/01(水)22:48

科目名	情報処理C	学年	2
サブタイトル		単位	1
教員名	太田 信宏	メール(@以下非表示の場合 shonan.bunkyo.ac.jpを付加)	ohtan@shonan.bunkyo.ac.jp
授業概要	現代社会ではウェブページ、ブログ、SNSなど、インターネットを活用したさまざまな情報発信が可能となっている。この授業の目的は、マルチメディア情報を含むデータの加工と発信である。授業ではHTMLによるウェブページ作成やマルチメディア情報の受信・発信方法を学習する。またデジタルカメラ・スマートフォンを活用した画像データの編集・加工、さらにJavaScriptなどによる動的コンテンツの作成なども行う。授業はPCによる演習形式で行う。		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業オリエンテーション、HTMLとタグの基礎知識</li> <li>2. 文字修飾とページレイアウト</li> <li>3. テーブルを利用したWebページ</li> <li>4. ハイパーリンクとリスト表現</li> <li>5. おすすめリンクのWebページ作成</li> <li>6. スタイルシートとページのデザイン</li> <li>7. 画像の編集と加工1(トリミングと色表現)</li> <li>8. 画像の編集と加工2(サムネイル画像とWebページ)</li> <li>9. 画像の編集と加工3(動画データの活用法)</li> <li>10. JavaScriptの基礎知識</li> <li>11. 動的なウェブコンテンツ作成</li> <li>12. フォームの利用</li> <li>13. タイマー設定と簡易ゲーム</li> <li>14. ウェブアルバムとスライドショーの作成演習</li> <li>15. 作品紹介・授業のまとめ・授業アンケート</li> </ol>		
評価方法	評価の割合は、定期試験40%、授業中の課題25%、作成したコンテンツ25%、平常点10%として100点換算する。定期試験はPCによる実技試験を行う。		
評価基準	定期試験では、HTMLの作成を通して、ウェブページのデザインと表現方法をみる試験を行う。授業中の課題および作成するコンテンツについては、各提出物を提出点50%、内容点50%として評価する。内容点とは成果物の完成度・内容・分量・センスの総合点である。すべての評価項目を100点換算した点数で90点以上をAA、80点以上をA、70点以上をB、60点以上をC、59点以下をDとする。なお欠席、遅刻は減点の対象とする。遅刻3回で欠席1回分とみなす。		
テキスト	資料を配付する。		
参考書	授業中に指示する。		
受講者へのメッセージ	インターネット上には、文字、図形、画像、音声、動画などのマルチメディア情報が流れています。これらのデータを有効に活用する方法を身につけると同時に、自分自身のホームページを作成して情報発信する方法を学んで下さい。		